



京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センターE.FORUM

「『生きる』教育」プロジェクト

## 単元「子どもの権利条約って知ってる？」の概要

### 教材・教具 準備の手引き

#### はじめに

単元「子どもの権利条約って知ってる？」には、権利についての理解や友だちとの話し合いを促進する仕掛けをふんだんに盛り込んでいます。この仕掛けの要になっているのが、視覚的に理解を助ける教材・教具の数々です。ここでは、本単元に使用する教材・教具をどう準備すればよいのかご説明します。

※教材データのダウンロードは、下記 URL・右記 QR コードのサイトをご利用ください。

<https://e-forum.educ.kyoto-u.ac.jp/ikiru/>



#### 各教材・教具の準備

##### ○複数の授業で使うもの

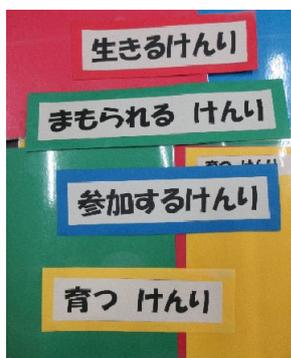
ファイル名	準備方法
0-1. 子どもの権利条約 ハンドブック 	全 40 条の子どもの権利条約を小学生向けにまとめた、イラスト付きのハンドブックです。ウェブサイトのファイル(単頁版)を A4 サイズでプリントアウトして必要部数を印刷し、ホチキス等で製本してください。なお、ファイル(冊子版)については A3判印刷にして中綴じで冊子を作ることができます。 <b>【必要部数】</b> 児童 1 人に 1 冊
0-2. 条文シート(大)(小) 	子どもの権利条約の 40 条を、1 条ずつ掲示できるシートです。条文シート(大)は A4 サイズに印刷し、条文シート(小)は B6 サイズに印刷します。繰り返し使う場合は、厚紙に印刷したり、ラミネートしたりすることで強度を上げます。また、黒板に貼りたい場合は、裏面の四隅に磁石を貼ってください。 <b>【必要部数】</b> 板書用 1 セット ※第 2 時の事例検討で用いるカードは複数枚、用意する(第 2・3・9・12・19・28 条は各 6 枚、第 10・17・24・26・29・36 条は各 2 枚、第 13 条は 4 枚、第 15・16 条・第 27 条は 3 枚、第 31・32 条は各 5 枚)

○第1時で使うもの

ファイル名	準備方法
1-1. 授業用スライド	単元指導案と照らしつつスライドを確認し、授業の準備をしてください。 指導案・スライドについては、先生方の目標や子どもたちの実態に合わせて変更していただいても差し支えありません。 【教師用】
1-2. 授業用プリント	プリントアウトし、必要部数、印刷してください。 【必要部数】各児童に1枚

○第2時で使用する教具

ファイル名	準備方法
2-1. 授業用スライド	単元指導案と照らしつつスライドを確認し、授業の準備をしてください。 指導案・スライドについては、先生方の目標や子どもたちの実態に合わせて変更していただいても差し支えありません。 【教師用】
2-2. 授業用プリント	プリントアウトし、必要部数、印刷してください。 【必要部数】各児童に1枚
2-3. 条文カードの 分類カテゴリー(4種) ◎分類ワーク用の色画用紙	分類ワークのため、各班に4枚の分類用紙を用意します。ウェブサイトに掲載のファイルをA4用紙にプリントアウトしたうえで、「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の文字を、それぞれ4色の異なる画用紙に貼り付けて用意して下さい。何度も再利用するためには、ラミネートすることがお勧めです。 【必要部数】各班に1セット
2-3. 条文カードの 分類カテゴリー(4種) ◎板書用	分類ワークの板書のために、ウェブサイトに掲載のファイルをA4用紙にプリントアウトしたうえでA3判に拡大し、画用紙に貼り付けてください。何度も再利用するためには、ラミネート加工することがお勧めです。さらに、黒板に貼れるよう、四隅にマグネットを貼ってください。 【必要部数】板書用に1セット

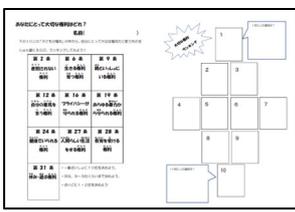
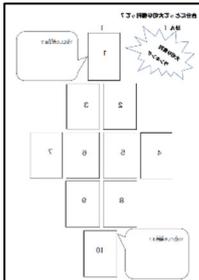




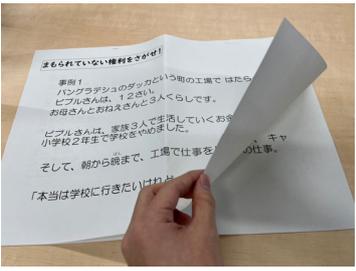
2-4. 条文カード  
(分類ワーク用) (8色)

子どもの権利の分類ワークのため、各班に 40 枚1セットの条文カード (分類ワーク用) を用意します。活動中にもしカードが散乱しても班別にカードを片付けることができるよう、カードは 8 色 (8 班分) 用意しています。ウェブサイトからファイルを A4 でプリントアウトし、切り取り線に沿って裁断してください。何度も再利用するには、厚紙にプリントアウトするか、ラミネート加工することがお勧めです。また、カードの角でケガする懸念がある場合は、「コーナーカッター (コーナーパンチ、角丸パンチ)」で角を丸くしてください。その上で、各班に配付できるように、色別に袋に入れてください。  
【必要部数】各班に1色1セット

○第 3 時で使用する教具

ファイル名	準備方法
<p>3-1. 授業用スライド</p>	<p>指導案と照らしつつスライドを確認し、授業の準備をしてください。指導案・スライドについては、先生方の目標や子どもたちの実態に合わせて変更していただいても差し支えありません。 【教師用】</p>
<p>3-2. ランキング用ワークシート (個人)</p> 	<p>ランキングで用いる条文 10 種類と、ランキングを書き込む欄が書かれたプリントです。A4 判でプリントアウトし、B4 サイズに拡大して印刷してください。 【必要部数】各児童に1枚</p>
<p>3-3. ランキング用ワークシート (班)</p> 	<p>子どもの権利ランキングを、班で話し合うときに用いるプリントです。班で使いやすいように B3 判で用意します。まず、①HP からダウンロードできるファイルを A4 判で印刷し、②それを半分に折り、③片面ずつ B4 判で印刷し、④それら 2 枚を貼り合わせるという順序で用意してください。授業で糊付けしてしまうので、毎回、準備することが必要です。 【必要部数】各班に1枚</p>
<p>3-4. 条文カード(ランキング用)</p> 	<p>班のランキングをつくる時に用いる、10 色に色分けされた条文カードです。10 枚1セットになっているので、A4 用紙に印刷した上で、切り分けて使用してください。授業で糊付けしてしまうので、毎回、準備することが必要です。 【必要部数】各班に1セット</p>

○第 4 時で使用する教具

ファイル名	準備方法
4-1. 授業用スライド	指導案と照らしつつスライドを確認し、授業の準備をしてください。指導案・スライドについては、先生方の目標や子どもたちの実態に合わせて変更していただいても差し支えありません。 【教師用】
4-2. 授業用プリント	プリントアウトし、必要部数、印刷してください。 【必要部数】各児童に1枚
4-3. 守られていない権利の事例シート(写真・イラスト) 	黒板に貼り付け、子どもの権利が守られていない場面のイメージを全体共有するためのイラストや写真です。A3 用紙で印刷し、強度を上げたい場合はラミネート加工をしてください。さらに、裏面の四隅に磁石を貼り付けてください。 【必要部数】板書用に1セット
4-4. 守られていない権利の事例シート(説明文) 	子どもの権利が守られていない場面の説明文です。権利の守られていない部分に下線を引く、何条に違反しているか書き込むなどのワークに使用します。ウェブサイトからファイルをダウンロードし、A3 用紙に拡大印刷してください。板書用には、四隅にマグネットを貼ります。班別の活動用には、A3 用紙に印刷したうえで、事例1~6をひとまとめにして、ホチキスどめしてください。 【必要部数】板書用に1セット、各班に1セット

※本教材・教具は、別所美佐子先生はじめとする大阪市立生野南小学校（現・田島南小学校）の先生方によって開発された单元「子どもの権利条約って知ってる？」の実践を踏まえつつ、普及版として作成いたしました。作成にあたって、様々なご支援をくださった皆様に、感謝申し上げます。

※本教材・教具は、SMBC 京大スタジオにおける共同事業「貧困・格差・虐待の連鎖を乗り越える教育アプローチの研究開発と普及」（通称：『生きる』教育）プロジェクトの一環として作成いたしました。作成は、下記の者が担当いたしました。

清水一希、市橋千弥、多田理紗子、田原聡美、奥村旅人、山本尚毅、西岡加名恵

※この教具セットに関するお問い合わせは下記までお願いします。

京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター E.FORUM

「『生きる』教育」プロジェクト事務局

〒606-8501

京都市左京区吉田本町京都大学大学院教育学研究科

E-mail e-forum.ikiru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp